

鎮痛・消炎パップ剤 【弱酸性パップ】

ウインパスホット

肩こり
腰痛
関節痛

Winpas Hot

温感

全方向
伸縮自在

1枚: 14cm×10cm

第3類医薬品

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。また、必要なときに読めるよう大切に保管してください。

鎮痛・消炎パップ剤【弱酸性パップ】

ウインパスホット

第3類医薬品

【特徴】

- ウインパスホットは、鎮痛・消炎効果と温感作用をあわせもった鎮痛・消炎温感パップ剤です。
- ウインパスホットは、4種の有効成分(サリチル酸グリコール、*l*-メントール、*dl*-カンフル、トウガラシエキス)の働きで、肩こり、腰痛、関節痛などによく効きます。
- ウインパスホットは、粘着性にすぐれた基剤と伸縮性のある基布を使用していますので、ピッタリフィットします。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

次の部位には使用しないこと

- (1) 目の周囲、粘膜等。
- (2) 湿疹、かぶれ、傷口。



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、痛み

3.5~6日間使用しても症状がよくなりえない場合は使用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

【効能・効果】 腰痛、打撲、捻挫、肩こり、関節痛、筋肉痛、筋肉疲労、しもやけ

【用法・用量】 表面のプラスチックフィルムをはがし、患部に1日1~2回貼付する。

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守すること。
- (2) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させること。
- (3) 打撲(うちみ)、捻挫には、はれがひいてから使用すること。
- (4) 汗をかいたり、患部がぬれているときは、よく拭き取ってから使用すること。
- (5) 本剤を貼った患部をコタツや電気毛布等で温めないこと。
- (6) 本剤を貼ったまま、あるいははがした直後に入浴しないこと。
(強い刺激を感じることもあるので、少なくとも入浴の1時間前にははがし、入浴後は30分位してから使用すること。)
- (7) 本剤に触れた手で、目の周囲、口唇、鼻孔、その他の粘膜にさわらないこと。
- (8) 皮膚の弱い人は、本剤を同じ所に続けて使用しないこと。
(使用前に腕の内側の皮膚の弱い箇所に、1~2cm角の小片を目安として半日以上貼り、発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等の症状が起きないことを確かめてから使用すること。)

【成分・分量】 膏体100g(1000cm²)中

サリチル酸グリコール・・・0.5g トウガラシエキス・・・0.3g
l-メントール・・・0.2g (原生薬換算量 3.75g)
dl-カンフル・・・0.3g

添加物として、ゼラチン、CMC-Na、D-ソルビトール、グリセリン、ポリアクリル酸、ポリアクリル酸Na、プロピレングリコール、尿素、エドト酸Na、カオリン、pH調節剤、その他3成分を含有する。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。未使用分はもとの袋に入れ、開封口をきちんと二重に折り曲げて保管すること。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は使用しないこと。

〈包装〉

(1枚:14cm×10cm)

〈お問い合わせ先〉
帝國製薬株式会社 お客様相談室
電話 (0879)25-2363
受付時間 9:00~17:00
(土・日・祝日を除く)

副作用被害救済制度
☎ 0120-149-931

セルフメディケーション

税 控除 対象

製造販売元

帝國製薬株式会社
香川県東かがわ市三本松567番地

ここを押して
開けて下さい。